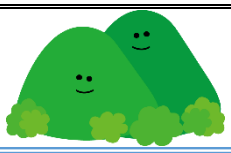
学校教育目標 『気づき 考え 行動する』 ～自分たちの学級・学校は、自分たちでつくる～

小島小学校だより
第40号

金峰山



令和7年３月１０日
文責　小山 恵子

熊本市立小島小学校
www.kumamoto-kmm.ed.jp

歯を大事に

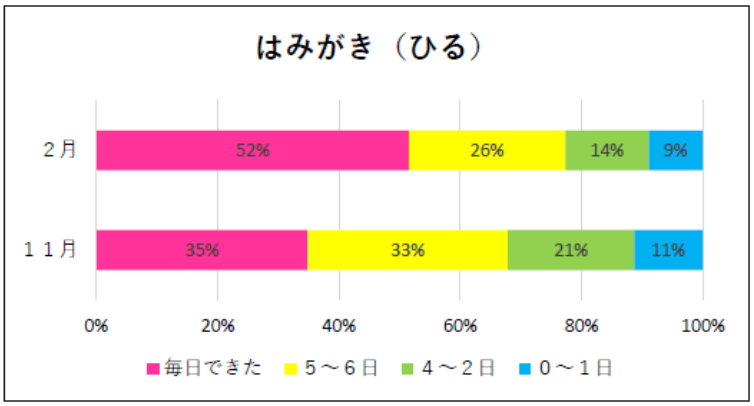
２月２８日（金）に城西中校区学校保健委員会を実施しました。参加者は城西中・中島小・小島小各校区の学校医、保健師、主任児童委員、保護者代表（PTA 会長）、学校栄養士、養護教諭、校長です。

この会は、子どもたちが生涯にわたって健康であるために、健康課題についての意識を高め、取組を進めていくことを目的としています。

これまで城西中校区では、小中連携の取組として「生活リズムチェック」を実施してきました。その中で３校ともに課題として挙がったのが「歯磨き」でした。特に、昼（給食後）の歯磨きです。コロナ禍の間は給食後の歯磨きを中止していたことも大きな要因です。

そこで、本年度は取組事項を「歯磨き」に絞りました。①「歯ブラシ」を持ってくる　②歯磨きソング「い～は～」に合わせて歯磨きをする　などに取り組みました。２学期は小島小学校保健委員会（４年生以上が参加）を実施し、学校歯科医の椿先生のお話も聞きました。

このような取組により、子どもたちの「歯磨き」への意識は徐々に高まってきました。右のグラフは「昼」の状況を表したものですが、「毎日できた」児童が、１１月は 35%、２月は 52%まで増えました。



一方で、３校共通の課題として挙げられたのが取組への個人差です。歯磨きをするようになった子は増えたけれど、残念ながら磨かない子も一定数います。

その対応策の一つとして、「家庭との連携」「家庭への啓発」が挙げられました。来年度は「歯っぴーカード」に保護者の欄が設けられるかもしれません。ぜひ親子で歯磨きに取り組み、大事な歯を虫歯から守ってほしいと思います。

六日（木）、六年生を送る会とお別れ遠足を行いました。もうすぐ学び舎を巣立つ六年生との時間をみんなで楽しみました。